

の欄を設計者が記入のこと

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
評価者氏名	ハウスプラス住宅保証株式会社

- 必須項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
構造の安定に関する こと	1-1 耐震等級 (倒壊等防止)	検証方法	地震力及び風圧力に関する検証	壁量計算(仕様規定) 許容応力度計算 限界耐力計算 その他( )	壁量計算書 構造計算書	
	1-2 耐震等級 (損傷防止) 選択する	桝組	土台	・ 寸法形式 ( )	仕様書 仕上表 平面図 伏図	
	1-3 その他		たて桝	・ 寸法形式 ( ) 間隔 ( mm)		
			アンカーボルト	・ 長さ ( mm) 径 ( mm) ・ 配置の方法 建物の隅角部付近 土台の継手付近 1階まぐさ受けの付くたて桝下部150mm以内の箇所 2.0m以下の間隔 その他 ( )		
	1-4 耐風等級 選択する	耐力壁	外壁 面材耐力壁	・ 種類 ( ) 厚さ( mm)	壁量計算書 構造計算書 仕様書 仕上表 伏図	
	1-5 耐積雪等級 選択する			・ 外周くぎ ( 種類 間隔 mm)		
			・ その他 ( 種類 間隔 mm)			
			・ 種類 ( ) 厚さ( mm)			
			・ 外周くぎ ( 種類 間隔 mm)			
	・ その他 ( 種類 間隔 mm)					
内壁 面材耐力壁	・ 種類 ( ) 厚さ( mm)					
・ 外周くぎ ( 種類 間隔 mm)						
・ その他 ( 種類 間隔 mm)						
・ 種類 ( ) 厚さ( mm)						
・ 外周くぎ ( 種類 間隔 mm)						
・ その他 ( 種類 間隔 mm)						
床組等	2階以上床面	・ 種類 ( ) 厚さ( mm)	仕様書 仕上表 伏図 矩計図			
		・ 根太形式 ( ) 間隔 ( mm)				
	小屋床面	・ 種類 ( ) 厚さ( mm)				
		・ 根太形式 ( ) 間隔 ( mm)				
屋根面	屋根勾配	・ 勾配 ( )	仕様書 仕上表 伏図 矩計図 仕上表 伏図 構造計算書			
	屋根面	・ 種類 ( ) 厚さ( mm)				
		・ 根太形式 ( ) 間隔 ( mm)				
接合部	たて桝上下端の接合部	・ たて桝上下端の接合部の検証方法 平13年国土交通省告示第1540号第5 第10号 簡易計算法(日本ツーバイフォー建築協会) 許容応力度計算 その他( )				

## - 必須項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
構造の安定に関すること	1-1 耐震等級 (倒壊等防止)	構造躯体	免震建築物	平成12年建設省告示2009号第1第3号による規定 免震建築物	構造計算書 矩計図 計画書 配置図	
	1-2 耐震等級 (損傷防止)			・同告示第2の該当する号 ① 一号(四号建築物として仕様規定に適合) ② 二号(第6号に規定する構造計算及び耐久性等関係規定に適合) ③ 三号(時刻暦応答解析を行い大臣認定を取得、及び耐久性等関係規定に適合)		
	1-3 その他			・免震層、免震材料の維持に関する計画 ④ 免震材料等の維持管理に関する計画 敷地の管理に関する計画		
	1-4 耐風等級					
	1-5 耐積雪等級	基礎	寸法及び配筋等の検証方法	建築基準法の規定による スパン表による (種類: ) 許容応力度計算による その他( )	構造計算書 構造伏図 基礎詳細図 矩計図	
		部材断面	寸法及び配置等の検証方法	建築基準法の規定による スパン表による (種類: ) 許容応力度計算による その他( )	構造計算書 構造伏図 軸組図 矩計図	
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	地盤及び地業	地盤の種類 許容支持力等及び設定根拠	・支持地盤の種類 ( )  自己評価書に同じ	調査報告書 改良検討書 構造計算書 構造伏図 仕上表 矩計図	
1-7 基礎の構造方法及び形式	基礎	基礎の構造方法及び形式	自己評価書に同じ	構造計算書 構造伏図 仕上表 矩計図 基礎詳細図		

## - 必須項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容		
			項目	設計内容	記載図書		確認欄	
劣化の軽減に関すること	3-1 劣化対策 等級	外壁の軸組等	外壁の構造等 (地面からの高さ1m以内)	・ 外壁の構造 通気構造等 その他	仕上表 仕上表 矩計図 伏図 認定書 施工マニュアル			
			・ 枠組部	樹種 ( ) 薬剤処理等 ( ) ( 1 ) その他 ( )				
			・ 外壁下地	種類 ( ) 薬剤処理等 あり( ) ( 1 ) なし				
				( 1 ) 薬剤処理等で[現場 日本木材保存協会(JISK1571附属書Aに定める適用範囲あり)]を選択した場合のみ以下記載。また、認定書・施工マニュアルの添付もお願いします。				
				薬剤商品名 ( ) 施工マニュアル(JISK1571附属書Aに定める適用範囲が明示されているもの)の適用範囲に則り施工する				
		土台	防腐防蟻処理	・ 土台に接する外壁下端の水切り あり なし	仕上表 矩計図 伏図			
				・ 土台の樹種 ( ) 薬剤処理等 あり( ) なし				
		浴室・ 脱衣室の 防水	防水上の措置	・ 浴室	仕上表 平面図 矩計図			
				浴室ユニット(JIS-A-4416適合) 防水上有効な仕上げ ( ) その他防腐・防水措置 ( )				
				・ 脱衣室 <b>2階以上の階にある場合にあっては下地材含む</b>	仕上表 平面図 矩計図			
		防水上有効な仕上げ 床: ( ) 壁: ( ) その他防腐・防水措置 ( )						
地盤	防蟻措置	・ 防蟻方法 べた基礎等 その他	仕上表 矩計図					
		土壌処理 ( )						
基礎高さ	基礎高さ	・ 地盤面から基礎上端又は地盤面から土台下端までの高さ ( mm)	矩計図					
床下防湿 換気措置	防湿方式	・ 防湿方式	仕上表 矩計図 基礎詳細					
		コンクリート (厚さ mm) 防湿フィルム (厚さ mm) (材料 )						
	換気措置	・ 換気措置						
		基礎部開口 (外周部の設置間隔 m) (開口高さ mm) (開口幅 mm)						
		ねこ土台 (有効面積 cm <sup>2</sup> /m) (高さ cm)						
		基礎断熱工法 (地域区分 ) (断熱材の熱抵抗 m <sup>2</sup> K/W)						
小屋裏換気	小屋裏換気	・ 換気措置	仕上表 立面図 矩計図 屋根伏図 計算書					
		換気口 給気口の位置 排気口の位置 1階 ( ) ( ) 2階 ( ) ( ) 3階 ( ) ( ) 換気口の面積の天井面積に対する割合 1階 (給 ) (排 ) 2階 (給 ) (排 ) 3階 (給 ) (排 ) 下屋等 (給 ) (排 ) 屋根断熱工法等						
構造部材等	建築基準法への適合	建築基準法施行令第37条、第41条、第49条及び第80条の2の規定に適合						
認定書等 を活用する 場合	種別	型式 認証 特認	認定書 別添					
	認定番号	( )						

## - 必須項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄				設計内容
			項目	設計内容			
維持管理・更新への配慮に関すること	4-1 維持管理 対策等級 (専用配管)	専用配管	コンクリート内埋込み配管の有無 <small>注)等級2以上は記入</small>	・排水管 ・給水管 ・給湯管 ・ガス管	なし なし なし なし	あり あり あり あり	仕様書 平面図 基礎詳細
		地中埋設管	地中埋設管上のコンクリート打設 <small>注)等級2以上は記入</small>	・排水管 ・給水管 ・給湯管 ・ガス管	なし なし なし なし	あり あり あり あり	仕様書 平面図 基礎詳細
		排水管の性状等(継手及びヘッダーを含む)	排水管等の内面、たわみ、抜け防止 <small>注)等級2以上は記入</small>	・内面等 平滑 (仕様 ) 肉厚の異なる管の接合なし 排水継ぎ手により排水管内面に高低差なし ・たわみ防止 たわみなし (措置 ) ・抜け防止 抜け防止措置あり (接合形式 )			仕様書 平面図 設備図 基礎詳細
		専用排水管	排水管の清掃措置・掃除口の点検措置 <small>注)等級3のみ記入</small>	・便所 排水ますに隣接 洋風便器で取り外し可 掃除口 ( 露出 開口 ) ・台所 トラップ 掃除口 ( 露出 開口 ) ・浴室 トラップ 掃除口 ( 露出 開口 ) ・脱衣室 トラップ 掃除口 ( 露出 開口 ) ・洗濯機 トラップ 掃除口 ( 露出 開口 ) ・その他の部位 ( ) トラップ 掃除口 ( 露出 開口 )			配置図 平面図 矩計図 設備図 系統図
		配管点検口	主要接合部等の点検措置 <small>注)等級3のみ記入</small>	・排水管と設備機器の接合部 便所 ( 露出 開口 ) 台所 ( 露出 開口 ) 浴室 ( 露出 開口 ) 脱衣室 ( 露出 開口 ) 洗濯機 ( 露出 開口 ) 給水管と設備機器の接合部 便所 ( 露出 開口 ) 台所 ( 露出 開口 ) 浴室 ( 露出 開口 ) 脱衣室 ( 露出 開口 ) 洗濯機 ( 露出 開口 ) 給湯管と設備機器の接合部 便所 ( 露出 開口 ) 台所 ( 露出 開口 ) 浴室 ( 露出 開口 ) 脱衣室 ( 露出 開口 ) 洗濯機 ( 露出 開口 ) 給水管のバルブ及びヘッダー 場所 ( ) 点検方式 ( ) 給湯管のバルブ及びヘッダー 場所 ( ) 点検方式 ( ) ガス管のバルブ及びヘッダー 場所 ( ) 点検方式 ( )			平面図 矩計図 設備図 系統図

- 必須項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-1 断熱等性能等級 選択する	地域の区分	地域の区分	地域	仕様書	
		躯体・開口部の断熱性能等	適用する基準	外皮性能基準(計算) 外皮仕様基準 選択した基準に応じて、以下の項目に入力してください	仕様書 平面図 矩計図 計算書 部位詳細図	
			外皮性能基準(計算)			
			外皮平均熱貫流率等	・ 外皮平均熱貫流率(UA値) 設計値 UA値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)		
			冷房期の平均日射熱取得率	・ 冷房期の平均日射熱取得率(AC値) 設計値 AC値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)		
			外皮仕様基準			
		躯体の熱貫流率又は断熱材の熱抵抗  1、2に関してはいずれかを入力	・ 断熱材の施工方法 充填断熱工法 外張断熱工法又は内張断熱工法			
			屋根	( ) ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> ( m <sup>2</sup> ·K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ·K)		
			天井	( ) ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> ( m <sup>2</sup> ·K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ·K)		
			壁	( ) ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> ( m <sup>2</sup> ·K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ·K)		
			床	外気に接する部分 ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> ( m <sup>2</sup> ·K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ·K)		
			その他の部分	( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> ( m <sup>2</sup> ·K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ·K)		
・ 床面積5%以下の外気に接する床の緩和規定の適用 あり なし						
土間床等の外周部	外気に接する部分 ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> ( m <sup>2</sup> ·K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ·K)					
その他の部分	( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> ( m <sup>2</sup> ·K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ·K)					

- 必須項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄		記載図書	設計内容 確認欄	
			項目	設計内容			
温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-1 断熱等性能等級	躯体・開口部の断熱性能等	外皮仕様基準			仕様書 試験成績書 平面図 矩計図 建具詳細図 開口部計算U値資料	
			開口部の断熱性能等	<ul style="list-style-type: none"> <li>開口部比率の区分 区分 (い) (ろ) (は) (に)</li> <li>開口部の熱貫流率(U値) ( W/m<sup>2</sup>K) 2%緩和適用(窓のみ対象) あり</li> <li>開口部の日射遮蔽仕様 4%緩和適用(天窓以外の窓のみ対象) あり</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">           建具の種類若しくはその組合せ又は            付属部材( 2)、ひさし、軒等( 3)の設置         </div>			
		結露防止	外皮性能基準(計算)・外皮仕様基準			仕様書 矩計図 透湿抵抗比計算書 内部結露計算書	
		結露の発生防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>防湿層(対策の有無と部位を記入してください。)</li> <li>あり ( 屋根 天井 外壁 外気に接する床 )</li> <li>なし ( 屋根 天井 外壁 外気に接する床 )</li> <li>通気層</li> <li>あり ( 屋根 外壁 バルコニー )</li> <li>なし ( 屋根 外壁 バルコニー )</li> <li>防風層</li> <li>あり ( 屋根 外壁 )</li> <li>なし ( 屋根 外壁 )</li> </ul>				

- 必須項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄	
			項目	設計内容	記載図書		
温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-2 一次エネルギー消費量等級  選択する	地域の区分	地域の区分	地域	仕様書		
		一次エネルギー消費量	適用する基準	一次エネルギー消費量性能基準(計算) 一次エネルギー消費量仕様基準 選択した基準に応じて、以下の項目に入力してください	仕様書 計算結果表 平面図 立面図		
			一次エネルギー消費量性能基準(計算)				
			居室の面積	合計の床面積 主たる居室 その他の居室	一次エネルギー消費量 計算結果表による		
			一次エネルギー消費量	基準一次エネルギー消費量 設計一次エネルギー消費量 床面積当たりの一次エネルギー消費量 評価書に記載する(等級5の場合のみ)	一次エネルギー消費量 計算結果表による		
			設備機器等の仕様	一次エネルギー消費量計算結果表による			
			一次エネルギー消費量仕様基準				
			適用条件	外皮性能 5-1の等級4の基準に適合(結露発生防止対策を除く) 外皮仕様基準に適合			
			暖房設備 (8地域を除く)	単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源			
				居室のみを暖房する方式			
				1~4地域			
				連続運転	石油熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S3031に規定する熱効率が83.0%以上かつ、配管に断熱被覆あり		
				間歇運転	密閉式石油ストーブ(強制対流式)であって、JIS S3031に規定する熱効率が86.0%以上		
				5~7地域			
				連続運転	ガス熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S2112に規定する熱効率が82.5%以上かつ、配管に断熱被覆あり		
				間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する暖房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.321 \times \text{暖房能力(KW)} + 6.16$ 以上		
				定められた仕様と同等以上の評価			
	冷房設備	単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源					
		居室のみを暖房する方式					
		間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する冷房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.504 \times \text{冷房能力(KW)} + 5.88$ 以上				
		定められた仕様と同等以上の評価					
	換気設備	一般換気設備の比消費電力(熱交換換気設備を採用する場合は、比消費電力を有効換気量率で除した値)が、換気回数0.5回以下の場合において $0.3(W/(m^3/h))$ 以下					
		定められた仕様と同等以上の評価					
	照明設備	非居室に白熱灯を採用しない					
		定められた仕様と同等以下の性能の照明設備を採用しない					
	給湯設備	1~4地域					
			石油給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が81.3%以上				
		5~8地域					
			ガス給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が78.2%以上				
		定められた仕様と同等以上の評価					

- 選択項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
			項目	設計内容	記載図書	
火災時の安全に関すること ■ 選択する	2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)	感知警報装置	感知部分の設置場所等	<ul style="list-style-type: none"> <li>種類 自動火災報知設備等又は同等品 住宅用防災報知設備等又は同等品 住宅用防災警報器等又は同等品 その他( )</li> <li>設置場所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>寝室等                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>種別 ( )</li> <li>番号 ( )</li> <li>作動( 種) 不作動( 種)</li> </ul> </li> <li>全ての居室(寝室等を除く)                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>種別 ( )</li> <li>番号 ( )</li> <li>作動( 種) 不作動( 種)</li> </ul> </li> <li>階段                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>種別 ( )</li> <li>番号 ( )</li> <li>作動( 種) 不作動( 種)</li> </ul> </li> <li>台所等                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>種別 ( )</li> <li>番号 ( )</li> <li>作動( 種) 不作動( 種)</li> </ul> </li> <li>廊下                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>種別 ( )</li> <li>番号 ( )</li> <li>作動( 種) 不作動( 種)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	仕上表 平面図 自火報図 系統図	
			警報部分の性能	<ul style="list-style-type: none"> <li>設置場所 ( )</li> <li>検定番号等 ( )</li> <li>警報を行う部分の面積 ( m<sup>2</sup> ) 音圧 ( dB ) 1分間以上継続して火災警報音を発生</li> </ul>		
	2-4 脱出対策(火災時) ■ 選択する	脱出対策	バルコニー及び避難器具	自己評価書に同じ	仕様書 平面図	
	2-5 耐火等級(延焼の恐れ開口部) ■ 選択する	開口部の耐火性能	防火設備の様等(耐火性能が最も低いもの)	<ul style="list-style-type: none"> <li>サッシ種別 ( )</li> <li>ガラス種別 ( )</li> <li>認定番号等 ( )</li> <li>耐火時間 ( )</li> </ul>	配置図 仕上表 立面図 建具表	
	2-6 耐火等級(延焼の恐れ開口部以外) ■ 選択する	外壁・軒裏の構造等(耐火性能が最も低いもの)	外壁の構造等	<ul style="list-style-type: none"> <li>構造・材料 ( 屋外 )</li> <li>( 屋内 )</li> <li>認定番号等 ( )</li> <li>耐火時間 ( )</li> </ul>	配置図 仕上表 矩計図	
軒裏の構造等			<ul style="list-style-type: none"> <li>構造・材料 ( )</li> <li>認定番号等 ( )</li> <li>耐火時間 ( )</li> </ul>			
軒裏換気口の構造等			<ul style="list-style-type: none"> <li>構造・材料 ( )</li> <li>認定番号等 ( )</li> <li>耐火時間 ( )</li> </ul>	矩計図		



- 選択項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容	
		項目	設計内容	記載図書		
6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏等)  選択する	居室の内装材及び天井裏等の下地材等	使用する建材	製材等 ( 製材 丸太 単層フローリング ) 特定建材 その他	仕上表 平面図 矩計図		
		適用除外等	なし あり ( 箇所 )			
	ホルムアルデヒド発散等級(特定建材)	内装の仕上げにおける特定建材の使用	・ 内装の仕上げに使用する全ての特定建材のうち、最大のホルムアルデヒド発散量 F 等級相当 F 等級相当 F 等級相当	仕上表 使用建築材料表 平面図 矩計図		
		該当なし	F 等級相当			
		適用除外等	なし あり ( 箇所 )			
		換気等の措置のない天井裏等における特定建材の使用	・ 換気等の措置のない天井裏等に使用する全ての特定建材のうち、最大のホルムアルデヒド発散量 F 等級相当 F 等級相当			
		該当なし	下記にある気密措置や通気止め措置、換気措置を指す。			
		換気等の措置	・ 気密措置を施した箇所と気密材の種類 該当箇所 ( ) 種類 ( ) ・ 通気止め措置を施した箇所と通気止め材の種類 該当箇所 ( ) 種類 ( ) ・ 換気措置を施した箇所と換気設備の種類 該当箇所 ( ) 種類 ( )			
	6-2 換気対策  選択する	居室の換気対策	種類	機械換気 その他		仕上表 使用建築材料表 平面図 設備図 換気計算
			換気対策上の居室等	・ 居室等の名称、全体の床面積、平均天井高さ、換気回数 換気計算書による 以下による 名称 ( ) 床面積 ( m2) 平均天井の高さ ( m) 設計換気回数 ( 回 / 時)		
機械換気		・ 換気方式 給気機 + 排気機 (第1種) 給気機 + 排気口 (第2種) 給気口 + 排気機 (第3種) ・ 外部端末換気口(バントキャップ等)の設置箇所 ( ) ・ 内部端末換気口(グリル等)の設置箇所 ( ) ・ 居室出入口の通気措置 あり(ドアのアンダーカット・引戸・襖等) なし ・ 最大ダクト長・曲がり・分岐数 換気計算書による 以下による 主ダクト( m) 枝ダクト( m) 曲がり( ) 分岐数( )				
その他		外気に常時開放された開口部等の換気上有効な面積が床面積1㎡に対して、15cm <sup>2</sup> 以上 ( cm <sup>2</sup> / 床m <sup>2</sup> ) 合板その他これに類する板状に成型した建築材料がない等 該当箇所 ( )				
局所換気対策		便所・浴室・台所	自己評価書に同じ	仕上表 平面図		

- 選択項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
光視環境に関すること	7-1 単純開口率  選択する	開口部(単純開口率)	居室の面積に対する開口部の割合	自己評価書に同じ	平面図 計算書 建具表	
	7-2 方位別開口比  選択する	開口部(方位別開口比)	方位別開口部の面積合計の比	自己評価書に同じ		
音環境に関すること	8-4 透過損失等級 (外壁開口部)  選択する	開口部の遮音性能	北の方位のサッシ・ドアセット(最低遮音) 該当なし	JIS遮音等級表示品 同等品 T-4 T-3 T-2 T-1 その他 その他試験を行うもの ( )	仕上表 平面図 建具表	
			東の方位のサッシ・ドアセット(最低遮音) 該当なし	JIS遮音等級表示品 同等品 T-4 T-3 T-2 T-1 その他 その他試験を行うもの ( )		
			南の方位のサッシ・ドアセット(最低遮音) 該当なし	JIS遮音等級表示品 同等品 T-4 T-3 T-2 T-1 その他 その他試験を行うもの ( )		
			西の方位のサッシ・ドアセット(最低遮音) 該当なし	JIS遮音等級表示品 同等品 T-4 T-3 T-2 T-1 その他 その他試験を行うもの ( )		
防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策 [各階共通]  選択する	住戸の出入口(区分a)	開口部の対策	自己評価書に同じ	平面図 立面図 侵入防止対策チェックシート 建具表 仕上表	
		外部からの接近が比較的容易な開口部(区分b)	開口部の対策	自己評価書に同じ		
		その他の開口部(区分c)	開口部の対策	自己評価書に同じ		

## - 選択項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄		設計内容
			項目	設計内容	
高齢者等への配慮に関すること 選択する	9-1 高齢者等 配慮対策 等級 (専用部分)	部屋の配置等	特定寝室と同一階にある室	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定寝室 ( 階、室名: )</li> <li>特定寝室と同一階にある室 ( )</li> <li>ホームエレベーター なし あり</li> <li>ホームエレベーター出入口の幅員 ( mm)</li> </ul>	仕上表 平面図
			段差	出入口等 (日常生活空間内) <ul style="list-style-type: none"> <li>玄関出入口               <ul style="list-style-type: none"> <li>くつずりと玄関外側 ( mm)</li> <li>くつずりと玄関土間 ( mm)</li> </ul> </li> <li>玄関の上がりかまち ( mm)</li> <li>浴室出入口 ( )</li> <li>バルコニー出入口 ( )</li> <li>畳コーナー等                   <ul style="list-style-type: none"> <li>高さ ( mm)</li> <li>幅 ( mm) × 奥行 ( mm)</li> <li>面積 ( m<sup>2</sup>)</li> </ul> </li> <li>その他の5mm超の段差 勝手口等の出入口及び上がりかまちを除く ( )</li> </ul>	
		その他(日常生活空間外)	<ul style="list-style-type: none"> <li>5mm超かつ90mm未満の段差 玄関、勝手口等、浴室、バルコニーの出入口及び上がりかまちを除く ( )</li> </ul>		
		階段	勾配等	<ul style="list-style-type: none"> <li>けあげ(R) ( mm)</li> <li>最小踏面(Tmin) ( mm)</li> <li>2R + Tmin ( mm)</li> <li>最大踏面(Tmax) ( mm)</li> <li>2R + Tmax ( mm)</li> <li>幅員 ( mm)</li> <li>勾配(R / Tmin) ( / )</li> </ul>	仕上表 平面図 矩計図
	蹴込み		<ul style="list-style-type: none"> <li>蹴込み寸法 ( mm)</li> <li>蹴込み板 なし あり</li> </ul>		
	形式等		<ul style="list-style-type: none"> <li>階段の形式 ( )</li> <li>回り階段の部分において寸法、勾配、両側手すりの規定を適用しない階段形状を採用</li> <li>最上段の通路等への食い込み なし あり</li> <li>最下段の通路等への突出 なし あり</li> </ul>		
	滑り止め		<ul style="list-style-type: none"> <li>踏面と同一面の滑り止め なし あり</li> </ul>		
	段鼻		<ul style="list-style-type: none"> <li>段鼻の出 なし あり</li> </ul>		
	手すり	手すりの設置(日常生活空間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>階段の手すり (階段勾配(R / Tmin): )               <ul style="list-style-type: none"> <li>両側設置 片側設置</li> <li>設置高さ ( mm)</li> </ul> </li> <li>便所 (立ち座りのためのもの) 設置</li> <li>浴室 (注)等級5の場合のみ記入               <ul style="list-style-type: none"> <li>浴槽出入 浴室出入 浴槽立ち座り</li> <li>姿勢保持 洗い場立ち座り</li> </ul> </li> <li>玄関 (上がりかまち部の昇降及び靴の着脱のためのもの) 設置 設置可能な下地等</li> <li>脱衣室 (衣服の着脱のためのもの) 設置 設置可能な下地等</li> </ul>	仕上表 平面図	

- 選択項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
			項目	設計内容	記載図書	
高齢者等への配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級 (専用部分)	手すり	転落防止手すりの設置	・ バルコニー		仕上表 平面図 立面図
				腰壁等の高さ ( mm)		
				(手すりの達する高さ: mm)		
				腰壁等の高さ ( mm)		
				(手すりの達する高さ: mm)		
		・ 手すり子の内法寸法 ( mm)				
		・ 窓(2階)				
		窓台等の高さ ( mm)				
		(手すりの達する高さ: mm)				
		窓台等の高さ ( mm)				
(手すりの達する高さ: mm)						
・ 手すり子の内法寸法 ( mm)						
・ 窓(3階以上)						
窓台等の高さ ( mm)						
(手すりの達する高さ: mm)						
窓台等の高さ ( mm)						
(手すりの達する高さ: mm)						
・ 手すり子の内法寸法 ( mm)						
・ 廊下(開放されている側)						
腰壁等の高さ ( mm)						
(手すりの達する高さ: mm)						
腰壁等の高さ ( mm)						
(手すりの達する高さ: mm)						
・ 手すり子の内法寸法 ( mm)						
・ 階段(開放されている側)						
腰壁等の高さ ( mm)						
(手すりの達する高さ: mm)						
腰壁等の高さ ( mm)						
(手すりの達する高さ: mm)						
・ 手すり子の内法寸法 ( mm)						
通路及び出入口の幅員	通路の幅員	・ 最小有効幅員 ( mm)		仕上表 平面図		
出入口の幅員	出入口の幅員	柱等の箇所 ( mm)				
		・ 玄関 ( mm)		仕上表 平面図		
		・ 浴室出入口 ( mm)				
		・ 玄関浴室出入口以外の出入口 ( mm)				
		工事を伴わない撤去により対応可 軽微な改造により対応可				
寝室、便所及び浴室(日常生活空間)	浴室の寸法	・ 内法の短辺寸法 ( mm)		仕上表 平面図		
		・ 内法面積 ( m <sup>2</sup> )				
	便所の寸法	・ 短辺方向に確保する寸法 ( )				
		工事を伴わない撤去により対応可 軽微な改造により対応可				
		・ 長辺方向に確保する寸法 ( )				
工事を伴わない撤去により対応可 軽微な改造により対応可						
・ 便器と壁の間に確保する距離 ( )						
軽微な改造により対応可 ドア開放により対応可						
・ 便器の形式						
腰掛け式 其他						
特定寝室	・ 内法面積 ( m <sup>2</sup> )					

## 変更履歴

- ver1.0 新基準に対応した自己評価書、設計内容説明書、施工状況報告書を作成  
設計者支援 <ブルダウンメニュー採用による入力簡易化>  
施工者支援 <設計内容説明書データの施工状況報告書へのリンク(一部分)による作成効率化>
- ver2.0 不適合語句や不具合を修正  
設計者支援 <等級別入力項目ガイド機能採用による入力簡易化>
- ver3.0 不適合語句や不具合を修正  
3階建てに対応
- ver4.0 H15.7.1改正により修正  
記載内容を一部修正  
等級別入力項目ガイド機能を修正 リンク先を「自己評価書」シートへ変更  
作成要領を修正
- ver5.0 H17.9.14改正により修正  
記載内容を一部修正  
2-1台所における煙式感知器のブルダウンメニューの追加  
1-5自己評価書許容支持力の表示桁数を少数点以下切捨てに変更  
3-1浴室ユニット (JIS-A-4416適合)を追加
- ver6.0 H17.9.14改正により修正(H18.4.1施行分)  
「10-1防犯に関すること」を追加
- ver6.1 H18.3.27改正により修正(H18.6.1適用分)  
「2-1感知警報装置設置等級」を修正
- ver6.2 H19.2.26改正により修正(H19.4.1適用分)  
「1-3その他(地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)」を追加
- ver7.0 H21.4.1改正により修正  
「5-1省エネルギー対策等級」を修正
- ver7.01 不適合語句や不具合を修正  
「5-1省エネルギー対策等級」断熱材の熱抵抗値緩和規定を追加
- HP住-005-1 ・「5-1省エネルギー対策等級」窓及びドアの熱性能 新JISにおける計算U値の選択を追加  
(H23.3.22新JIS制定による修正)  
・5-1 住宅の省エネルギー基準の解説刷新に伴う変更  
・設計者支援<5-1表記方法・ブルダウンメニュー等の全面改訂>  
・設計者支援<1-1、1-2 横架材の接合部および胴差と通し柱の接合部の仕様の追加>  
・免震構造、その他の項目削除
- HP住-005-2 ・免震構造、その他の項目を削除  
・該当しない項目の記載不要の追記
- HP住-005-3 ・記入例の追加  
・接合部の記入方法変更  
・警報を行う部分の面積等の項目追加  
・脱衣室の防水措置記入方法変更  
・地中埋設管、条例で定められている場合について追記  
・結露防止対策記載方法の変更  
・その他ブルダウン内、注記事項の不具合を訂正
- HP住-005-4 ・薬剤処理の取扱い変更による訂正  
日本木材保存協会認定品で、JISK1571附属書Aに定める適用範囲がある場合について  
選択項目に追加・注意事項追記
- HP住-005-5 ・小屋裏換気の階数、専用配管、配管点検口の部屋名、結露防止対策の部位、自由記述可  
・結露防止対策、通気層の部位、「外気に接する床」誤記のため削除  
・保護設定の調整

HP住-005-6

(ver.20120525)

- ・第7面 結露の発生防止対策  
プルダウン内 単位訂正「防湿層が0.082m<sup>2</sup>sPa/ng以上の透湿抵抗を有する」

(ver.20120903)

- ・誤字訂正「保温版」「保温板」
- ・透湿防水シート括弧内削除

(ver.20121127)

- ・不具合のため設定調整、文言等の変更なし

(ver.20121213)

- ・不具合のため、選択項目をチェックボックスからプルダウンに変更

(ver.20130910)

- ・第6面 断熱材の施工方法 各項目の誤記訂正  
「熱抵抗値」「充填断熱工法」「外張断熱工法」「内張断熱工法」にそれぞれ修正

HP住-005-8

(ver.20140212)

- ・評価方法基準の改正に合わせた修正
- ・5-1を断熱等性能等級に変更

(ver.20140605)

- ・自己評価書  
防犯対策プルダウン内選択項目の修正

HP住-005-9

(ver.20150312)

- ・5-2のシートを新規に作成
- ・5-1UA値、A値の記載方法を変更
- ・必須項目と選択項目にシートを分割
- ・自己評価書の切り離し

(ver.20150407)

- ・誤記の修正 1-3の選択プルダウンを削除

HP住-005-10

(ver.20150414)

- ・5-1UA値、A値の記載方法を修正
- ・5-2床面積当たりの一次エネルギー消費量に関する記載内容を変更
- ・不具合の修正

HP住-004-11

(ver.20160317)

- ・評価方法基準の改正に合わせた修正(5-1及び5-2)
- ・5-1結露防止の項目において透湿抵抗比の計算表を削除

HP住-004-12

(ver.20170106)

- ・誤記の修正